

平成29年度 筑前地区中学校新人サッカー大会申し合わせ事項

- 1 日本サッカー協会制定の《2016-2017競技規則》及び本大会要項を適用する。
- 2 競技者は競技規則を遵守し、監督やコーチもフェアプレーを第一に考えて試合に臨む。
 - ① ベンチにはいることができるのは、登録されたチーム役員(監督・コーチ)、交代要員7名とする。管理職の先生については、本部席での応援とする。
 - ② 登録された選手の変更は、大会1日目の受付時の選手変更届において変更する。
 - ③ テクニカルエリアを設け、ベンチ入りした役員(監督・コーチ)のうち、その都度1名がその範囲内で指示をすることができる。その際、責任ある態度で行動すること。
 - ④ チーム帯同のトレーナーは、ベンチ外で待機する。トレーナーに診てもらう場合は、本部役員に許可を得て選手をベンチ外に出し、そこで治療等を行うこと。なお、帯同トレーナーがいる場合は、監督会議の際に申し出る。
 - ⑤ 主審は、ベンチから判定に対する異議や不服とみなされる言動があった場合、役員を退席させたり、交代要員を退場させることができる。
- 3 メンバー表について
 - ① 試合開始60分前に、メンバー表を本部に3部提出する。
- 4 ユニフォームについて
 - ① シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手番号を付けること。
 - ② 審判員と同一色または、類似色(黒または紺)のユニフォームをシャツに用いることはできない。また、ショーツとストッキングは黒または紺のみでも可また、両方が黒または紺であるものも許される。ゴールキーパーについても同様である。
- 5 ウォーミングアップについて
 - ① フィールド内のウォーミングアップについては、第1試合のみ試合開始の30分前から10分間行うことができる。第2試合以降は、前の試合のハーフタイムの5分間のみとする。
- 6 試合について
 - ① 試合開始5分前に、選手の確認と用具に点検を行い、不備な点があっても試合開始は遅らせない。
 - ② 試合前のセレモニーについては、1回戦はフィールド中央での対面式とし、自分の前に並んだ選手と握手をする。
 - ③ 延長戦やPK方式が行われる場合、選手はコートから出ずに飲水をして開始する。その際交代要員は、競技者と明確に区別できるようにすること。(ビブスを着用する)
 - ④ 競技中の飲水については、あらかじめ準備されたやわらかい容器をタッチライン、ゴールラインから1m以上離れた場所に置いておく。なお、飲水するものは水以外でも可とする。
 - ⑤ インターバルは、試合終了後から90分は確保する。(PK時はPK終了後から)
- 7 競技者の用具について
 - ① スパッツを使用する場合は、パンツの主な色または裾の色と同色とする。
 - ② ミサガなどの装飾品は認められない。ギブスなどについては、本部で確認し了承を得てからのみ出場できる。
 - ③ ストッキングは膝下まであげ膝がはっきりと見えるようにする。シャツはショーツにきちんと入れて競技すること。
 - ④ ストッキングバンドやテープ、アングルガード等を使用する際は、ストッキングの主な色と同色とする。
- 8 その他
 - ① メガホン等の道具を使用した応援は禁止とする。
 - ② 保護者と選手の控え場所は多目的グラウンド内とします。公園の常設テントは使用しないでください。また、路上駐車は絶対にしないでください。
- 9 県大会の申し込みについて
平成29年11月10日(金)までに、福岡県中学校体育連盟のホームページから、メンバー表を取りだし、メンバーを打ち込んで、下記のメールアドレスにデータを送付してください。
なお、筑前地区大会当日、職印入りの県大会出場申込書を持参してください。(ラミネートはしない)
メールアドレス chikuzen_soccer@yahoo.co.jp